



かがやけ！春日っ子

春日小学校・校長室だより

文責 校長 丸山 晴幹

引き渡し訓練へのご協力、ありがとうございました。

今日は、まず地震が起こったという避難訓練でした。

日本は地震が多い国です。一昨年は熊本で、大きい地震が2回も起こりました。今でも避難生活をされている方もおられます。日本列島はどこで地震が起こってもおかしくありません。そして、地球上で地震が起こる震度6以上の地震のうち、20パーセントは日本で起こっているそうです。



そのような状況の中、今回は地震後に、保護者にどのように効率よく、素早く、安全に留意しながら子供たちを引き渡すことができるのか、という訓練です。この訓練は、地震のみでなく、火災、風水害、不審者等にも対応できるものと考えます。

以下、子供たちに私が話したことです。

さて、突然、地震がおこったとき、何をすればよいのか。大切なことを2つ言います。いざというとき、助けを待っているだけではだめです。また、どんな行動をとったらよいのかを考えることです。今日は机の下に潜りましたね。自分の身は自分で守る、そのためには、日頃から自分で考えて行動することが大切です。例えば、朝自分で起きる、帰ったら宿題をする、人から言われる前にする、このような行動をとっている人は、何かあった時に自分の身を守ることができるのです。

もう一つは、人と助け合うことです。

友達とけんかばかりしたり、いやなこと言ったりしていると、いざという時、助け合うということができません。助け合うことは、命を守ることにつながるのです。

このあと、一人で帰ることが危険な状況になったことを想定して、お家の方に迎えに来ていただく引き渡し訓練をします。そこまで、真剣に取り組んでください。

<寸詞> 1年生の学校探検 ※2年生が引率して、各部屋の役割を1年生に説明します。

校長室にて、

2年男児「あの写真は、ぜんぶ校長先生だよ」

1年男子「わー、校長先生って、学校にいっぱいいるんだね。」

※いやいや、今は私、一人です。

2年女児「写真、まんたんになったらどうするの？」

※・・・うーん、確かに